

こうぐち 高口ようこ

練馬区議会議員

かわら版

vol.13

プロフィール

1980 年桜台生まれ、曾祖父の代から練馬／開進第三小・中、都立大泉高校、慶應義塾大学卒／地域活動を多数主宰／夫をがんで亡くし、在宅医療や介護を経験／小竹町にて 2 児の子育て中／フリーライターを経て、2018 年、区議補選で初当選。2019 年、トップ当選。



桜台版

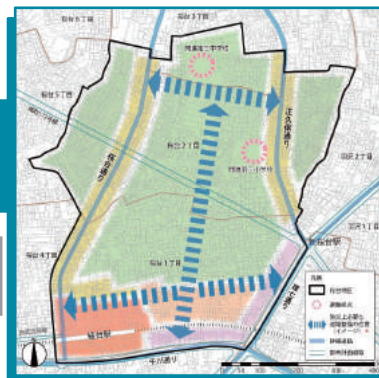
桜台東部の防災、どう考えますか？

今、練馬区が進めている「桜台東部地区重点地区まちづくり計画」。2020 年に始まった「木造住宅密集事業」を位置付けた計画です。簡単にいうと、①不燃化の建物の増加、②3本の道路を拡幅、③危険なブロック塀の撤去…等により、防災性を高めよう！という内容。

もちろん、防災力の強化は、私も大々賛成です！そのうえで、住民の皆さんが広く関わり、その内容や方法について、考えることが重要だと、私は思っています。皆さんに広く知って頂き、ともに考えていけたら…との思いで、計画についてお伝えします。

道路のイメージ図

桜台東部地区重点地区
まちづくり計画（素案）より



実際は…



ナナメに分断する形で、補助 172 号線の計画が。その予定地をはずす形で、3本の道路候補を設定。もしも補助 172 号線までできれば、さらに道路が増えることに…

桜台通りの拡幅や無電柱化は、計画に明記されていません。桜台通りや正久保通りの歩道の狭さのほうが、優先すべき課題と思うのですが…

北側の東西道路は狭く、拡幅で最も影響を受ける箇所。通学路でもあり、桜台通りと正久保通りの抜け道になれば、事故の心配も…

イメージ図では南北にまっすぐですが、実際の候補となっているのは、開三小から東へ曲がる形。イメージ図との、大きな違いが…

不燃の建築物と空地を作ることが、燃え広がりの防止に効果的。「不燃領域率」が 70%なら延焼はほぼ起こらない、とのデータも。空地の計画は未定。

地域のために、
まずは「知る」ことを！
勉強会も開催しています

木密（木造住宅密集事業）勉強会 2021 年 7 月 18 日

高口の地元・桜台に大きく影響を与える事業…ということで、一級建築士の樋口学氏より、論点を学びました。



※練馬区が地権者にのみ配布している「候補を考えている道路」の図

桜台北口駅前も、計画区域。実はここは西武鉄道さんの土地。今後の協議が注目されます

地域への丁寧な説明と合意形成が重要！

図のグレーの部分が「消防活動困難区域」。区は「消防車が円滑に活動できる 6m 以上の道路から 140m（ホースが届く長さ）以上離れた区域」と説明。しかしこれは「災害時」のこと。通常、6m 以下の道路でも消防車は入れますし、ホース自体は最大 280m 伸びます。平時と災害時を分けて考える必要があります。また、道路を広げれば車が通りやすくなり、車が増えれば事故の危険性は高まります。平時と災害時をどう考えるかも、重要です。練馬区は「令和 5 年度に測量開始」とスケジュールを示していますが、地域への丁寧な説明が不可欠です！

議会で 訴えました！

一般質問動画はコチラから！



年に1回、自由なテーマで質疑できる一般質問。高口は、今の教育制度のなかで弾かれてしまう子どもたちの問題を中心に、質疑しました。たとえば、発達障害児に対し、学校側が、薬を飲むよう強制する問題では、学校への啓発や、教員の負担軽減等を求めました。また、注目される教育制度「イェナプラン」を取り上げ、子どもを枠にはめず、あふれる個性を大切に育てる学校の提案もしました。

- 子育て支援と産後ケア ➔ 拡充を
- 性教育の充実と、子どもの性被害の防止策を
- 区民&子どもたちが主役の文化・アート施策を
- 区の女性管理職の増加は、現区長就任後7年でわずか3%ジェンダー平等の推進を **実現しました！**
- 気候危機対策～ZEBと断熱 ➔ 窓断熱への補助金UPを
- まちづくりに若者、子どもの声を反映する仕組みを
- 練馬城址公園に関わる公園づくり、みちあそびの可能性
- コワーキングスペース、職住近接など、新しい働き方
- 作業所の工賃のあり方

実現しました！



提案 脱炭素に向けた取り組み

- ▶ **実現！** 練馬区がゼロカーボンシティを宣言
100%再エネ電力の活用等、区の現状より進んだ取り組みも提案しています！引き続き求めていきます！

提案 コロナの検査体制の整備

- ▶ **実現！** 区が抗原検査キットを5万個購入
PCR検査の拡充、特に子どもの施設の職員への定期検査等も求めています。引き続き働きかけます！

提案 エッセンシャルワーカー支援

- ▶ **実現！** 補正予算等に感染対策費が計上
おもちゃ殺菌庫、私立園への補助金等、現場支援の予算がつきました。職員への給付金も求め続けています！

他にも…

- 提 安心して出産できる体制を ▶ **実** 産後ケア事業等の充実
- 提 ヤングケアラー対策 ▶ **実** リーフレット等啓発事業を開始
- 提 オンライン授業のための通信環境整備 ▶ **実** 回線強化が決定
- 提 多胎児支援の充実 ▶ **実** 産後ケアやショートステイの充実
- 提 医療的ケア児の保育園受入れ ▶ **実** 今年4月から優先選考と専用枠

「財政難」ってホントなの？

練馬区は2021年度の予算で、「コロナによる財政難」を何度も強調。高齢者の紙おむつや配食サービス、第3子誕生祝い金等、生活に関わる補助・給付事業を切り詰めました。

しかしフタを開けてみると…予想外の増収。最高益の企業がいくつも出たことや、特に50-60代の働く女性が増加＝納税者が増えたことが、主な原因です。生活が苦しくなり、“働かざるを得なくなった”結果でもあります。つまり、コロナ禍の二極化…格差がさらに広がった象徴とも言えます。

しかし練馬区は、その増えた分を、新事業のために土地を買収する基金(貯金)等にまわしました。先が見えないコロナ禍で、住み慣れた地域を追われる区民は、とても不安なはず。当然、反対の声もあがっている事業で、何年、何十年かかることも予想されます。一方で、補助・給付事業は、「再開しない」と明言。コロナを口実に、切り捨てたのです……。

本当に財政難なのは、区ではなく、区民。コロナの今こそ、区民の命とくらしに使うべきです。「いつやるの？今でしょ!!」と、昔の流行語が頭をよぎります。

豪華な区立美術館…改築費用は“不明”

区立美術館の改築案が、今、大問題に！

国宝も呼べる豪華な施設を作ろうというのに、その費用がいくらかも明かそうとしません。百億円以上かかる可能性も!? ハコモノより、アーティスト支援や、区民のアート活動支援のほうが大切だと、高口は考えます。



保育園は突如閉園に!!

区立の谷原保育園は、老朽化を理由に、突如廃園を発表！

9000筆超もの反対の陳情が集まっても、聞く耳を持たず。こんな強引な手法で、今後も地域の保育園を潰していく可能性も。練馬区の保育が、本当に心配です…。



4月17日は練馬区長選挙！

よしだ けんいち
吉田健一 さんを
応援します！

政策1
教育 **すべての子どもに公平な教育**
「子どもは社会が育てる」



10年前に妻を亡くされ、3児のシングルファザーとして、家事・育児・仕事を頑張ってきた吉田健一さん。悲しい経験をされたからこそ、人の痛みがわかる方、寄り添える方です。幼稚園の経営者でもあり、「子どもを信頼しよう!」という“子ども観”も確かです。

皆様もぜひ、吉田健一さんをご支援ください！

練馬区長
交代プロジェクト

こうぐち
高口ようこ かわら版 vol.13

発行：インクルーシブな練馬をめざす会 こうぐち 高口ようこ
発行日：2022年3月

〒176-0002 練馬区桜台 3-42-29 荒川方

TEL ■ 080-7746-8648

Email ■ info@koguchiyoko.net



@koguchiyoko
LINE 公式アカウント開設！

あなたの力が未来を変える

情報充実

発信中！



koguchiyoko.net

この時期のポスティングについて、気になさる方もいる事と思いますが、WEBを見ない方に情報をお届けしたく、発行致しました。ご理解頂ければ幸いです

こうぐち 高口ようこ

練馬区議会議員

かわら版

vol.13

プロフィール

1980 年桜台生まれ、曾祖父の代から練馬／開進第三小・中、都立大泉高校、慶應義塾大学卒／地域活動を多数主宰／夫をがんで亡くし、在宅医療や介護を経験／小竹町にて 2 児の子育て中／フリーライターを経て、2018 年、区議補選で初当選。2019 年、トップ当選。

未来のこと。

こどもと

練馬区立美術館・補助 133 号線版

予算不明の大事業!? 練馬区立美術館、改築の問題

国宝や重要文化財を呼べる…豪華すぎる計画

いくらかかるか不明！最低 70 億～百億円以上の可能性も!?

サンライフ練馬は廃止。区民の活動施設が縮小

眞井図書館の面積や蔵書が維持されるのかも不明

まだ築 37 年。避難拠点となる学校の改築が優先では？

区民のくらしを支える施策に注力を！

練馬区が公表した『練馬区立美術館再整備基本構想』。隣接するサンライフ練馬をなくして面積を増やし、国宝や重要文化財も展示できる大規模な施設に改築…との計画です。そのための専用の設備等が必要…ですが、改築費用がいくらなのか、予算委員会で何度質疑されても、区は全く答えません。いくらかかるかもわからず、計画の是非を、区民の皆さんが判断できるでしょうか？

今注力すべきことは、コロナ禍で苦しい区民の皆さんの生活支援です。まだまだコロナが終わりを見せないなか、検査拡充、療養サポート、感染防止等、命をまもる対策や、くらしを支える施策に、貴重な税金をつかうべき！と考えます。

美術の森緑地もどうなるの!?



改築はすべて、練馬区単独の予算。
国や都からの補助金はナシ。
すべて、皆さんの税金です。

『練馬区立美術館再整備構想（素案）』

中村橋駅前の“イメージ図”。
どこをどう変えたらこうなるの!?
あまりにも現実離れ…



補助 133 号線は必要か？

としまえんの西側を南北に通る道路が、動き始めました。論点をお伝えします。

問題 1 地域に大影響…なのに説明会を開かず！

現道がほぼないため、立ち退く方、建て替えが必要な方がたくさん出てきます。にも関わらず、測量開始にあたって、説明会も開いていません。

問題 2 防災上の必要性は？

“将来的”に、練馬城址公園が「広域防災拠点」となり、防災上必要な道路としています。そこで、「災害時どう使われるのか？豊島園通りだけでは賄えないのか？」と議会で質疑。すると、「詳細はできてから」との答弁…。住民にとっては「こう使うから必要」という具体的な説明が重要です。

ちなみに現時点では、避難場所のまま。

問題 3 「地域の安全性の向上」につながるか？

道路ができる他のメリットとしては、「通過交通の流入の解消」が挙げられます。ですがご存じの通り、向山等は閑静な住宅街。大型道路がないからこそ車の侵入が少なく、安全な住宅地なのではないでしょうか。

問題 4 交通量推計は正しいか？

補助 133 号線完成後の交通量推計は、2050 年で「1 日 8000～12000 台位」。これ程の車が通れば、事故も増えそう…。とはいえ、30 年後の交通量推計はあてにならないのが、専門家の常識だそう。直近の 2035 年のデータだと、1 日 3500～4200 台。東京都が道路を作る条件「1 日 6000 台以上」を満たしていません。



補助第 133 号線
【計画延長】約 1,240m
【計画幅員】16m

防災性の向上について具体的な根拠を示しながら、丁寧に説明をし、住民の皆さんが納得することが大前提です！

議会で 訴えました！

一般質問動画はコチラから！



年に1回、自由なテーマで質疑できる一般質問。高口は、今の教育制度のなかで弾かれてしまう子どもたちの問題を中心に、質疑しました。たとえば、発達障害児に対し、学校側が、薬を飲むよう強制する問題では、学校への啓発や、教員の負担軽減等を求めました。また、注目される教育制度「イエナプラン」を取り上げ、子どもを枠にはめず、あふれる個性を大切に育てる学校の提案もしました。

- 子育て支援と産後ケア ➡ 拡充を
- 性教育の充実と、子どもの性被害の防止策を
- 区民&子どもたちが主役の文化・アート施策を
- 区の女性管理職の増加は、現区長就任後7年でわずか3%ジェンダー平等の推進を **実現しました！**
- 気候危機対策～ZEBと断熱 ➡ 窓断熱への補助金UPを
- まちづくりに若者、子どもの声を反映する仕組みを
- 練馬城址公園に関わる公園づくり、みちあそびの可能性
- コワーキングスペース、職住近接など、新しい働き方
- 作業所の工賃のあり方

実現しました！



提案 脱炭素に向けた取り組み

- ▶ **実現！** 練馬区がゼロカーボンシティを宣言
100%再エネ電力の活用等、区の現状より進んだ取り組みも提案しています！引き続き求めていきます！

提案 コロナの検査体制の整備

- ▶ **実現！** 区が抗原検査キットを5万個購入
PCR検査の拡充、特に子どもの施設の職員への定期検査等も求めています。引き続き働きかけます！

提案 エッセンシャルワーカー支援

- ▶ **実現！** 補正予算等に感染対策費が計上
おもちゃ殺菌庫、私立園への補助金等、現場支援の予算がつきました。職員への給付金も求め続けています！

他にも…

- 提 安心して出産できる体制を ▶ **実** 産後ケア事業等の充実
- 提 ヤングケアラー対策 ▶ **実** リーフレット等啓発事業を開始
- 提 オンライン授業のための通信環境整備 ▶ **実** 回線強化が決定
- 提 多胎児支援の充実 ▶ **実** 産後ケアやショートステイの充実
- 提 医療的ケア児の保育園受入れ ▶ **実** 今年4月から優先選考と専用枠

「財政難」ってホントなの？

練馬区は2021年度の予算で、「コロナによる財政難」を何度も強調。高齢者の紙おむつや配食サービス、第3子誕生祝い金等、生活に関わる補助・給付事業を切り詰めました。

しかしフタを開けてみると…予想外の増収。最高益の企業がいくつも出たことや、特に50-60代の働く女性が増加＝納税者が増えたことが、主な原因です。生活が苦しくなり、「働かざるを得なくなった」結果でもあります。つまり、コロナ禍の二極化…格差がさらに広がった象徴とも言えます。

しかし練馬区は、その増えた分を、新事業のために土地を買収する基金（貯金）等にまわしました。先が見えないコロナ禍で、住み慣れた地域を追われる区民は、とても不安なはず。当然、反対の声もあがっている事業で、何年、何十年かかることも予想されます。一方で、補助・給付事業は、「再開しない」と明言。コロナを口実に、切り捨てたのです……。

本当に財政難なのは、区ではなく、区民。コロナの今こそ、区民の命とくらしに使うべきです。「いつやるの？ 今でしょ!!」と、昔の流行語が頭をよぎります。

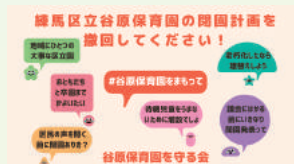
ハリーポッターイベントに、2800万円

来年の完成にあわせ、区は、ハリーポッター全8作品の上映イベントを予定。予算額は、2873万円。勿論、作品自体を否定するわけではありません。ただ、としまえん問題がいろいろあったなかで、特定の作品のみ、多額の税金をかけて宣伝・応援する…。公平性への疑問が残ります。

保育園は突如閉園に!!

区立の谷原保育園は、老朽化を理由に、突如廃園を発表！

9000筆超もの反対の陳情が集まっても、聞く耳を持たず。こんな強引な手法で、今後も地域の保育園を潰していく可能性も。練馬区の保育が、本当に心配です…。



4月17日は練馬区長選挙！

よしだ けんいち
吉田健一 さんを
応援します！

政策1 教育
すべての子どもに公平な教育
「子どもは社会が育てる」



10年前に妻を亡くされ、3児のシングルファザーとして、家事・育児・仕事を頑張ってきた吉田健一さん。悲しい経験をされたからこそ、人の痛みがわかる方、寄り添える方です。幼稚園の経営者でもあり、「子どもを信頼しよう！」という「子ども観」も確かです。

皆様もぜひ、吉田健一さんをご支援ください！

練馬区長
交代プロジェクト

こうぐち
高口ようこ かわら版 vol.13

発行：インクルーシブな練馬をめざす会 高口ようこ
発行日：2022年3月

〒176-0002 練馬区桜台 3-42-29 荒川方

TEL ■ 080-7746-8648

Email ■ info@koguchiyoko.net



@koguchiyoko
LINE 公式アカウント開設！

あなたの力が未来を変える

情報充実

発信中！



koguchiyoko.net

この時期のポスティングについて、気になさる方もいると思いますが、WEBを見ない方に情報をお届けしたく、発行致しました。ご理解頂ければ幸いです